



# 学校だより ウルムス

～友達を思いやり、友達とひびき合う心～

令和 5年 1月 31日  
横浜市立釜利谷南小学校

2月号

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamariyaminami/>  
代表メールアドレス [ky-e-kamariyaminami@city.yokohama.jp](mailto:ky-e-kamariyaminami@city.yokohama.jp)

校長 田中 さくら

## 3年ぶりの学校行事再開(スタディフェスタ)



明日から2月になります。まもなく立春ですが、まだ寒さが続いています。

今年の節分は2月3日です。各地の豆まきイベントも3年ぶりに復活するところが多いようです。「節分の夜に恵方(今年は南南東)に向かい、願い事を思い浮かべながら言葉を発せずに食べると願いが叶う」とされている恵方巻、日本の伝統を子どもたちにも味わってもらえるといいと思います。

さて、コロナとまた3年ぶりのインフルエンザも同時に流行している状況もありますが、引き続き、感染拡大防止対策は講じながら、少しずつコロナ前の学校行事等の学習活動を再開させています。昨年12月には、5年生の金沢区の球技大会が3年ぶりに開催できましたように、今週の2月4日(土)も第23回目の「ニレの木スタディフェスタ」という学習発表会を保護者の皆様に来校、参観いただいて実施します。



今年のスローガンは『3年ぶりのスタディフェスタひとりひとりのかがやくおもいでをつくろう!』です。コロナ前と同様に、オープニングセレモニーやエンディングセレモニーもあり、しおり作り等、児童の実行委員が熱心に取り組み、当日に向けての準備を進めています。

各学年・学級で、今まで学習してきたことを多くの人にわかりやすく発信するために、参観に来た人の体験コーナーも設定する等、発表内容や発表の仕方を工夫しています。学校中がスタディフェスタに向けての活動で盛り上がり、活気づいているように感じます。保護者の皆様には、1家庭2名までという制限はありますが、3年ぶりの公開開催です。ぜひ、足をお運びいただき、子どもたちが主体的にめあてをもって頑張る姿をご覧ください。

地域の皆様には、学校運営協議会委員の方のみの参加となります。密を避ける感染予防対策のため、まだ今年度も多くの方々にはご参観いただけないことをお詫びいたします。ご理解とご協力をお願いいたします。

## 楽しそうな休み時間のたてわり活動

寒波で風の冷たい寒い中ですが、子どもたちは、中休みに元気に校庭に出て遊んでいます。



先週3日間に分け、1年生から6年生がたてわりグループで、「しっぽ取りゲーム」を夢中で楽しみました。テープのしっぽを腰の後ろにつけて走り回って、自分も逃げながら相手のしっぽも取るために追いかけるといったゲームで、グループで作戦を立てたり、高学年が低学年を守ったり、しっぽを取られても助けて復活させたり、本当に楽しそうに汗をかきながら走りまわり、あちこちで歓声も上がっていました。



下学年にとっても優しい6年生も卒業までのカウントダウンカレンダーが残り少なくなりました。釜南小の伝統でもあるたてわりの活動で、釜南小での楽しい思い出をさらに作ってほしいと思います。

